

令和4年度 第1回伯耆町子ども子育て会議 会議録（書面会議）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年度第1回伯耆町子ども・子育て会議は、書面にて開催し、委員12名中12名の返信をもって成立した。

議事(1)、(2)について委員から意見等を聴取した結果、次のとおり議決する。

1. 資料送付日 令和4年9月30日
2. 意見聴取期間 令和4年9月30日から令和4年10月14日まで
3. 開催日（決議日） 令和4年10月14日
4. 出席者（回答書返信者）
車会長、前田副会長、高安委員、椎木委員、岩田委員、木島委員、森委員、大田委員、森安委員、橋本委員、箕浦委員、阿部委員
5. 報告事項
 - (1) 子ども・子育て会議委員の交代について 資料1
 - (2) 二部保育所の休園について 資料2
6. 議事
 - (1) 第2期伯耆町子ども・子育て支援事業計画の評価及び実施状況について

資料3-1

資料3-2

意見なし 11名 意見あり 1名

ご意見

資料3-2の8頁「保小中の連携」について、令和3年度の取り組みの具体的な内容に「保育所、学校共催で行う町人権教育研究大会における保育、授業公開はコロナ禍で実施できませんでした。」とありますが、研究大会は実施されていたため、訂正が必要です。

事務局回答：内容に誤りがあったため次のとおり訂正します。

施策・事業	概要	令和3年度の取り組みの具体的な内容
保小中の連携	確かな学力と豊かな人間力の育成を目的に、保育所、小・中学校が連携し、ネットワーク会議の開催や合同研修等を行い、「保小中一貫教育」を進めます。	令和3年11月19日に「 <u>町人権教育研究大会</u> 」を開催しました。 <u>岸本小学校で2本の公開授業を参観、こしき保育所の実践をビデオで視聴したのち、保小中の関係者職員で協議を深めました。</u> 各中学校区で連携可能な活動（専門部会・授業研究・学校体験）を実施しました。

※訂正箇所は下線部分

(2) 第2期伯耆町子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて 資料4
意見なし 12名 意見あり 0名

7. その他ご意見

ICTを活用した業務支援システムの導入により、様々な良い面が多く見られます。保育職員の方も保護者の皆さんもお互いが上手く使いこなし配信・連絡がスムーズに出来るようになればと思います。忙しい保育現場、そしてコロナ渦で行事も制限され、長時間の会話も難しいですが、保護者の方とのかかわりが最も大切な事です。工夫をして、日々のつながりを深め、“子どもさんの事で何でも話せる”関係づくりをして、1人ひとりの子どもさんの成長を見守り、支援をしていってほしいと思います。

町がいろいろなことをされていることを知ることができました。ただ、伯耆町に住んでいる方は、あまり他と比較することはありませんし、その良さを実感できている方も多いです。また他県、他市町村の方も知らない方が多いので、取り組むだけでなく、PRも必要だと思います。

子育て支援事業計画は、すばらしい進捗状況だと思います。もし次にこの計画のさらなる向上が目指せるとしたら、この支援を支えている保育士さんの処遇改善かなと思います。国もいろいろと動いてはいますが、実際に改善が見える形になっていません。この伯耆町で働き子どもを支えている人材に長として何か支援が出来る計画、取り組みができれば、働く保育士も心から幸せに子どもと過ごせる街になるのではないのでしょうか。働く保育士、過ごす子どもたち、双方が安心して住める町、そんな子育ての町になればなと思いました。

議事(1)では、養育支援訪問事業、(2)では、児童虐待防止対策の内容が特に気になりました。どちらも共通ですが、児童虐待の防止、早期発見、対応や保護や支援等の活動ありがとうございます。子どもへの支援はもちろん、ご家庭への支援もしっかりされていて安心しました。今後も児童虐待防止対策、早期発見、対応等の活動、よろしくお願いします。

令和元年度の保護者アンケートで事業実施希望が少なからずあったファミリーサポート事業が、令和4年度に開始されたことは評価できると考えます。

報告事項(2)の令和5年度以降の二部保育所休所の方針について、現在も二部地区在住の複数の児童が溝口保育所に通っていたことを理由に溝口小学校に通っていることを踏まえると、今後二部小学校児童の減少が危惧されます。

ご意見をお寄せいただきありがとうございました。